

令和4年度

第1回 高崎市吉井地域振興協議会 次第

日 時：令和4年7月29日（金）

午前10時30分～

場 所：吉井支所201・202会議室

1 開 会

2 挨 捶

3 議 事

(1)吉井地域に関わる事業報告について

資料1

(2)吉井地域のまちづくりに関する意見について

資料2

4 連絡事項

5 閉 会

〈配布資料〉

資料1 吉井地域に関わる事業報告一覧

資料2 吉井地域のまちづくりに関する意見一覧

参考資料 令和4年度 当初予算の概要

資料 1

吉井地域に関する事業報告一覧

ページ	事務事業名	担当課名 (支所)
1	多胡碑周辺遺跡事業	教育部文化財保護課
3	吉井中央公園整備事業	都市整備部公園緑地課 (吉井支所建設課)
5	高崎神流秩父線バイパス(矢田工区)道路事業	都市整備部都市計画課 (吉井支所建設課)
7	里山元気再生事業	農政部農林課 (吉井支所産業課)
8	移住・定住促進対策	総務部企画調整課 (吉井支所地域振興課) 建設部建築住宅課 (吉井支所建設課)
9	災害対策事業	総務部防災安全課

吉井地域に関する事業報告書

事務事業名	多胡碑周辺遺跡事業	所属 (支所)	教育部文化財保護課
実施期間	平成23年度～全期	事業の種類	ソフト事業

【事業概要】

対象	遺跡の範囲確認、史跡指定地の公有地化		
	実施目的	具体的手段	その他
古代多胡郡に関する遺跡の広がりを確認し、国指定史跡上野国多胡郡正倉跡(令和2年3月10日指定)を適切に保護する。	発掘調査により多胡郡に関する遺構を確認する。また、上野国多胡郡正倉跡を後世に伝えていくため、史跡地の公有地化を進める。		指定面積 3.3ha 平成23年度～ 範囲確認調査 平成30年度 調査報告書刊行 令和3年度～ 公有地化 確認調査対象面積 45ha

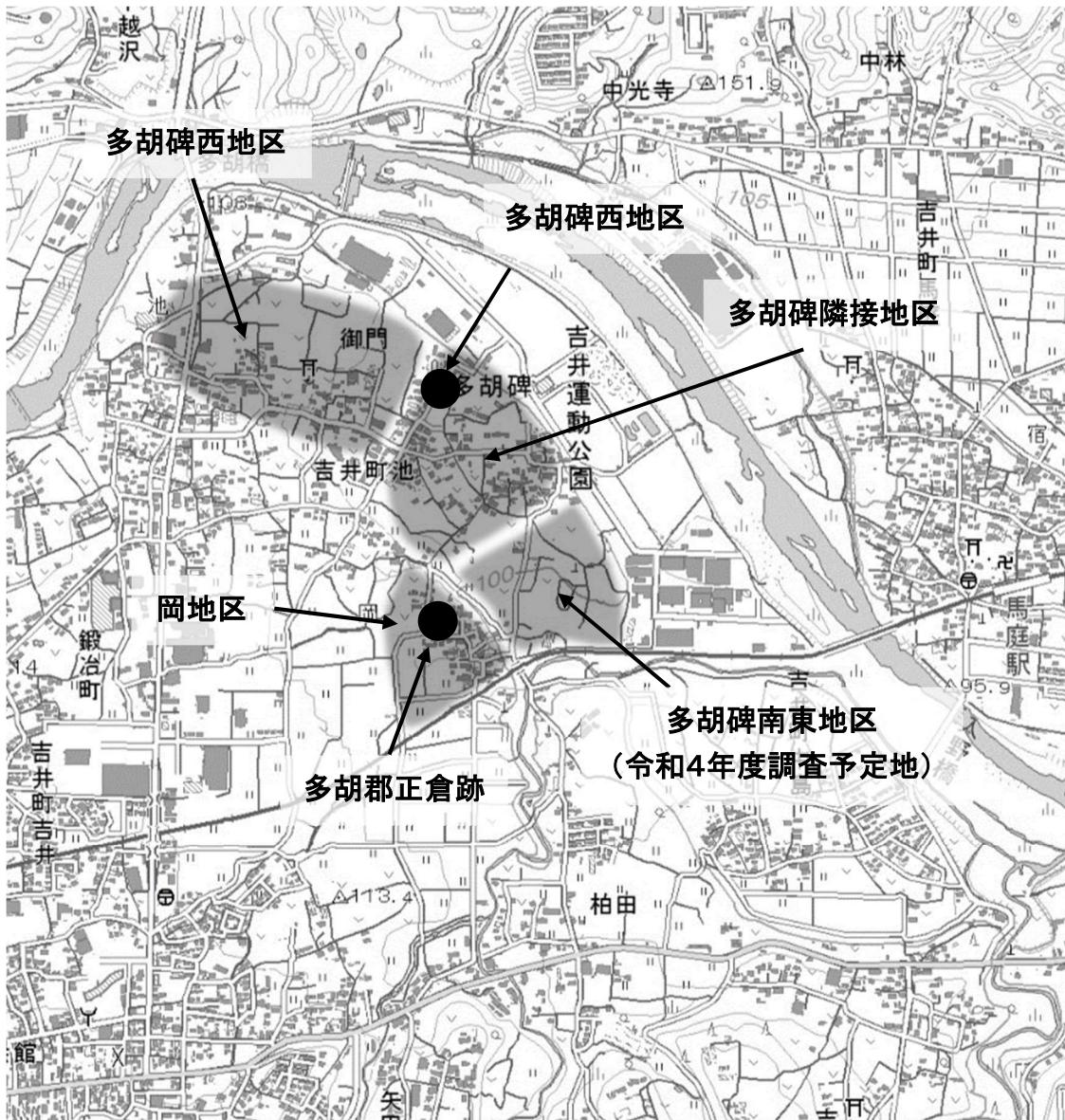
【事業実績】

区分 (千円)	現計 予算額	決算 見込額	令和3年度事業実績
合計	25,508	25,327	・多胡碑南東地区および岡地区の確認調査 ・史跡地の公有地化(1年目)
国	17,879	17,879	
県	835	835	
地方債	3,300	3,300	
その他	0	0	
一般	3,494	3,313	

【事業予定】

区分 (千円)	当初 予算額	令和4年度事業予定
合計	54,248	・史跡地の公有地化(2年目) ・多胡碑南東地区の確認調査
国	41,412	
県	3,634	
地方債	6,100	
その他	0	
一般	3,102	

多胡碑周辺遺跡事業地を示す図



吉井地域に関する事業報告書

事務事業名	吉井中央公園整備事業	所属 (支所)	都市整備部公園緑地課 (吉井支所建設課)
実施期間	平成 23 年度～令和 4 年度	事業の種類	ハード事業

【事業概要】

対 象	実施目的	具体的手段	その 他
	当該区域は吉井駅周辺緑化事業重点地区として設定されており、住宅が密集している市街化区域の隣接地であることから、地域住民が休息・遊戯・運動の場として広く利用しやすい多目的グラウンドやレクリエーションゾーン等、防災機能を備えた総合的な公園を整備する。	防災機能を高めるための施設や緑化等について、地域住民や地域審議会の意見を反映させた計画に基づき、整備を推進する。	整備面積 約A=4.4ha

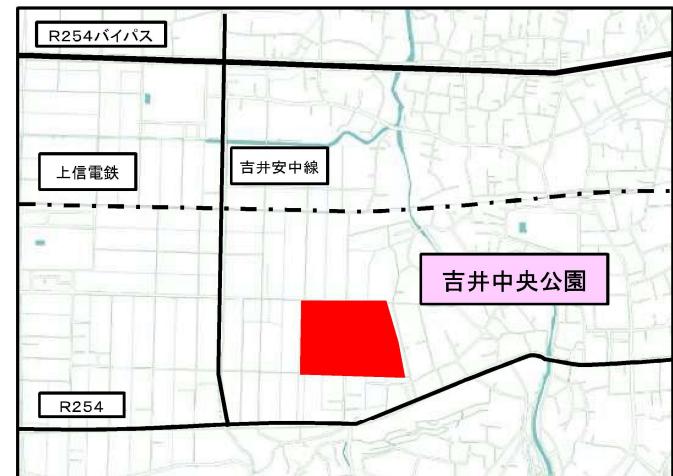
【事業実績】

区分 (千円)	現計 予算額	決算 見込額	令和3年度事業実績
合計	267,500	111,086	・野球場整備工事（面積 約 1.8ha）
国	128,000		
県			
地方債	108,300	48,900	
その他			
一般	31,200	62,186	

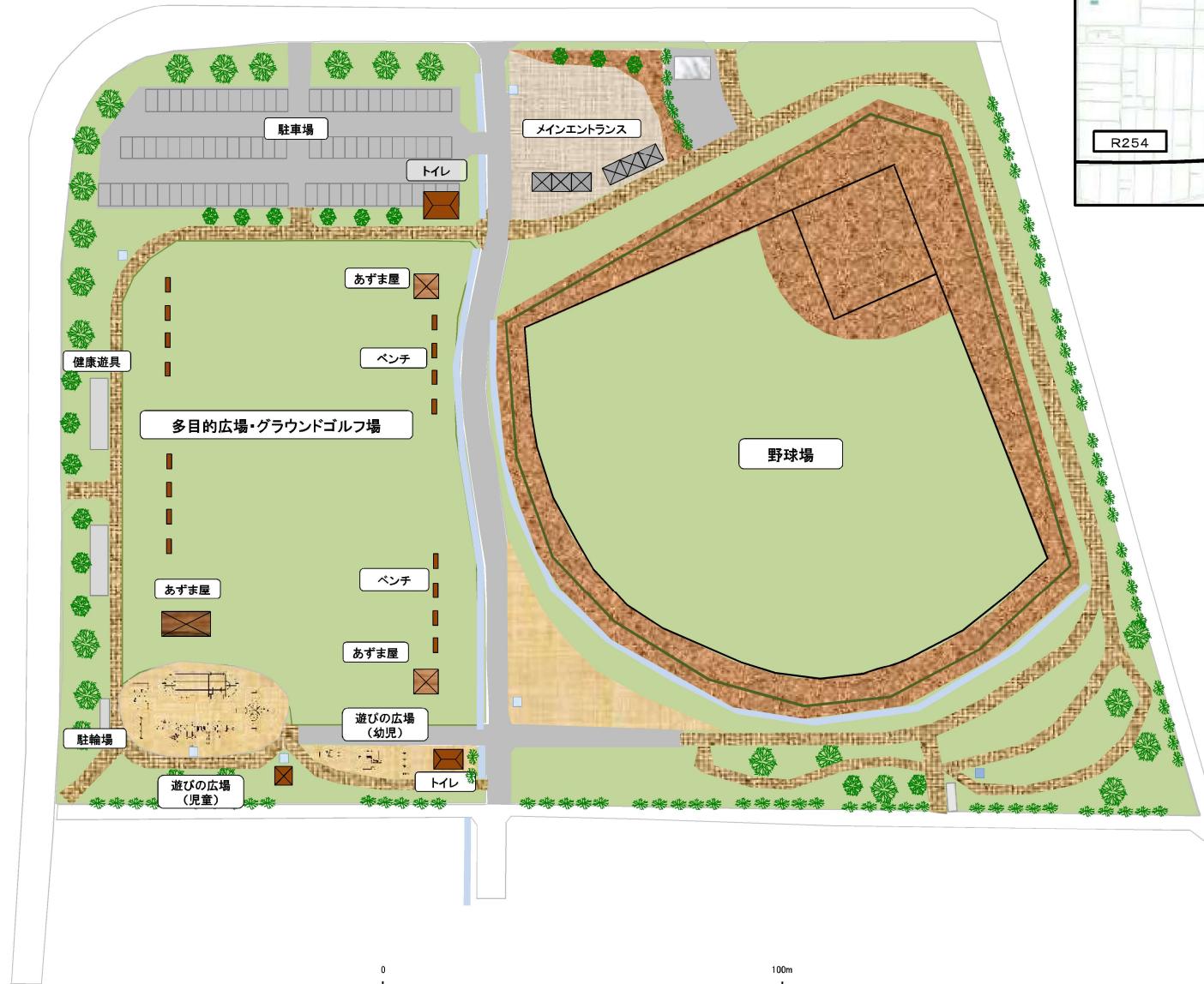
【事業予定】

区分 (千円)	当初 予算額	令和4年度事業予定
合計	156,414	・野球場整備工事(繰越)（面積 約 1.8ha）
国	128,000	
県		
地方債	1,300	
その他		
一般	27,114	

位置図



吉井中央公園 整備計画平面図



吉井地域に関する事業報告書

事務事業名	高崎神流秩父線バイパス(矢田工区) 道路事業	所属 (支所)	都市整備部都市計画課 (吉井支所建設課)
実施期間	平成 29 年度～令和 11 年度	事業の種類	ハード事業

【事業概要】

対象	実施目的	具体的手段	その他
	多胡橋から国道254号 川内交差点間の交通渋滞を緩和する。 また、平成 30 年度に開通した国道 254号バイパスへのアクセスを容易にし、交通の円滑化を図り、吉井地域の発展に寄与する。	地域ニーズを反映した公共事業として、説明会やアンケート調査を実施して、地域住民とともに道路計画を策定した。今後、用地買収、用地補償を行い、工事を進めていく予定。	全体延長 L=2,612m

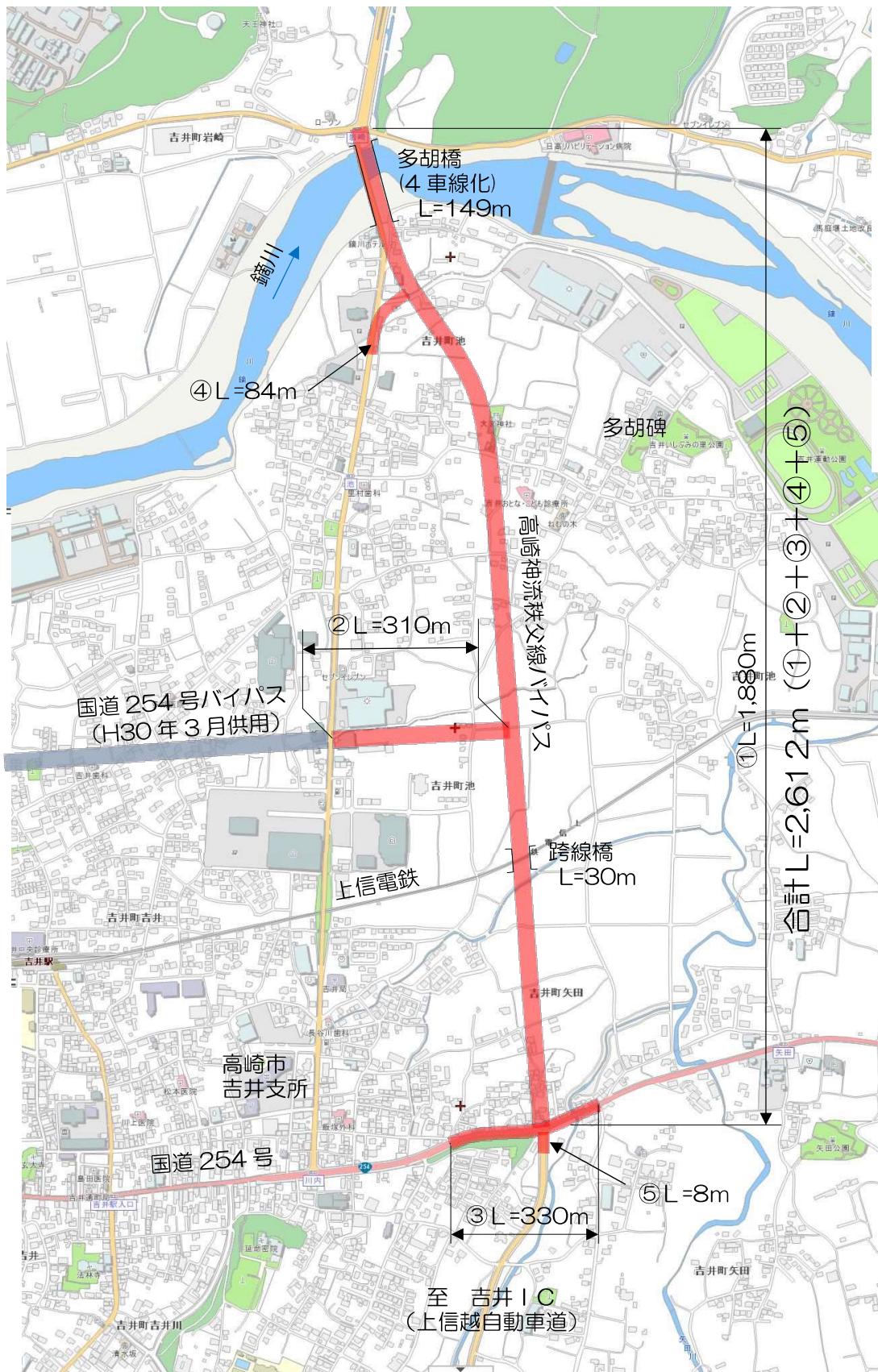
【事業実績】

区分 (千円)	現計 予算額	決算見込 額	令和3年度事業実績
合計	300,000	300,000	・用地買収 11,000 m ²
国	165,000	165,000	・用地補償 18 件
県	135,000	135,000	・用地測量 一式
地方債			・用地調査 一式
その他			・多胡橋橋台前護岸設計 一式
一般			

【事業予定】

区分 (千円)	当初 予算額	令和4年度事業予定
合計	780,000	・多胡橋下部工(橋脚)工事
国	429,000	・用地買収 8,000 m ²
県	351,000	・用地補償 16 件
地方債		・用地測量 一式
その他		・用地調査 一式
一般		

高崎神流秩父線バイパス（矢田工区）道路事業 案内図



吉井地域に関する事業報告書

事務事業名	里山元気再生事業	所属 (支所)	農政部農林課 (吉井支所産業課)
実施期間	平成 25 年度～全期	事業の種類	ソフト事業

【事業概要】

対 象	有害鳥獣の住みかになっている竹やぶ、篠やぶ等。	
実施目的	具体的手段	その 他

地域の皆さん自分が自分たちで竹やぶ等を刈り払い緩衝帯を設け、野生鳥獣が出没しづらい環境を整備する。里山の下草刈り等を行い、里山の保全、再生を図る。

有害鳥獣による農作物被害への対策として、鳥獣の住みかとなっている竹やぶや里山などを整備する地域団体やボランティア団体の活動を支援するもの。

本市独自の支援制度として平成25年度から始めた事業。
1団体当たり30万円を上限。

【事業実績】

区分 (千円)	現計 予算額	決算 見込額	令和3年度事業実績
合計	900	900	・塩地区、竹やぶ等整備事業 実施面積 2,100 m ²
国			・塩地区、竹やぶ等整備事業 実施面積 1,200 m ²
県		150	・塩地区、竹やぶ等整備事業 実施面積 1,100 m ²
地方債			
その他			
一般	900	750	

【事業予定】

区分 (千円)	当初 予算額	令和4年度事業予定
合計	4,200	・予算額は、高崎市全域の14地区 ・吉井地域では、今年度、3団体が実施予定
国		
県		
地方債		
その他		
一般	4,200	

吉井地域に関する事業報告書

事務事業名	移住・定住促進対策	所属 (支所)	総務部企画調整課 (吉井支所地域振興課) 建設部建築住宅課 (吉井支所建設課)
実施期間	・移住促進資金利子補給金制度:平成 28 年度～ ・空き家緊急総合対策事業:平成 26 年度～ ・住環境改善助成事業:平成 23 年度～	事業の種類	ソフト事業

【事業概要】

対 象	実施目的	具体的手段	その 他
吉井・榛名・倉渕地域の人口減少対策として、同地域の移住・定住を促進する。		<ul style="list-style-type: none"> ・移住促進資金利子補給金制度 ・空き家緊急総合対策事業 ・住環境改善助成事業 	<ul style="list-style-type: none"> ・対象地域内に移住・定住するための住居取得に際して受けた融資の利子 5 年分を、全額補給。 ・空き家の管理、活用を支援し吉井地域への移住定住を促進。 ・住環境向上のため改修、修繕等する場合に、かかる費用の最大 20 万円を助成。

【事業実績】

区分 (千円)	現計 予算額	決算 見込額	令和3年度事業実績
合計	—	—	<ul style="list-style-type: none"> ・移住促進資金利子補給金制度 市全体 件数 530 件 吉井地域 件数 375 件
国	—	—	<ul style="list-style-type: none"> ・空き家緊急総合対策事業 市全体 件数 188 件 吉井地域 件数 22 件
県	—	—	<ul style="list-style-type: none"> ・住環境改善助成事業 市全体 件数 757 件 吉井地域 件数 62 件
地方債	—	—	
その他	—	—	
一般	—	—	

【事業予定】

区分 (千円)	当初 予算額	令和4年度事業予定
合計	—	<ul style="list-style-type: none"> ・移住促進資金利子補給金制度 予算 100,000 千円
国	—	<ul style="list-style-type: none"> ・空き家緊急総合対策事業 予算 100,000 千円
県	—	<ul style="list-style-type: none"> ・住環境改善助成事業 予算 100,000 千円
地方債	—	
その他	—	
一般	—	

吉井地域に関する事業報告書

事務事業名	災害対策事業	所属 (支所)	防災安全課
実施期間	令和3年4月～令和5年2月	事業の種類	ハード事業

【事業概要】

対 象	吉井町中島地区排水施設整備	
実施目的	具体的手段	その 他
令和元年台風 19 号の大霖により河川水位が上昇し、内水を河川へ排水することができず、家屋等の浸水被害が多数発生した地域について、排水施設を整備し、浸水被害の軽減を図るものである。	災害対策車と同等の排水能力を持ち、設定水位を感じし、自動で稼働する常設型のポンプ施設を、県の築堤事業と協調しながら実施する	

【事業実績】

区分 (千円)	現計 予算額	決算額	令和3年度事業実績
合計	83,357	32,837	・測量設計業務(県との占用協議、測量、設計) 令和3年9月 完了
国			
県			・吉井町中島地区排水施設整備工事発注 令和4年2月 発注済
地方債	83,357	32,837	
その他			
一般			

【事業進捗状況】

区分 (千円)	現計 予算額	令和4年度事業進捗状況
合計	50,520	・吉井町中島地区排水施設整備工事着手 令和4年4月
国		
県		事業内容 ・整備工事(ピット築造、水中雨水ポンプ $\phi 350 \times 15 \text{ m}^3/\text{min}$ 2 台設置) ・ボックスカルバート布設 $2300 \times 1000 \text{ L}=8.0\text{m}$
地方債	50,520	
その他		
一般		

堤防築堤と排水ポンプイメージ



資料 2

吉井地域のまちづくりに関する意見一覧

吉井支所 地域振興課

■吉井地域のまちづくりに関する意見 [令和4年7月29日開催]

No.1

内容区分	意 見	回 答
吉井地域の農業振興について	<p>吉井地域は昔からしいたけやキュウリが名産品でしたが、現在はナスの栽培が盛んに行われています。</p> <p>農業を取り巻く環境は高齢化や少子化などいろいろ大変な面があります。また、最近では資材が高騰してきていますが農産物の価格はあまり上がらない状況です。</p> <p>農家の所得向上など支援策などありましたらお聞かせください。</p>	<p>本市では、農産物の付加価値を高め、所得向上に繋がる農業経営に取り組む農業者への支援として、市独自の制度である「農業者新規創造活動事業補助金」により、6次産業化に取り組む際の「6次産業化等推進事業補助金」や農産物のブランド化を推進するための「ブランド商品開発事業補助金」などの支援策を準備しています</p> <p>吉井地域の例ですが、6次産業化への取り組みとしてキュウリを使った醤油漬け・佃煮等の加工施設整備やブランド化への取り組みとして栗のパッケージデザインの開発などに活用され、パッケージを見た和菓子屋などから問い合わせがあり、販路拡大や売上に結び付くなど評判は大変良かったと聞いています。</p> <p>このように、農産物の新たな可能性を引き出すことにより、農家の所得向上へと結びつく6次産業化やブランド商品化などへチャレンジする農業者に対して支援を行っておりますので、ぜひ、本市の様々な支援制度をご活用いただきたいと考えています。</p>

■吉井地域のまちづくりに関する意見 [令和4年7月29日開催]

No.2

内容区分	意 見	回 答
吉井地域の防災意識の喚起について	<p>中島地区に今度、堤防とポンプが設置されますが、そのことによって地区の人々が安心し災害時の危機意識が薄れてしまい、避難が遅れて被害ができるのではないかと心配しています。</p> <p>私も水害被害を経験した者として防災設備が設置されたから大丈夫と思わないよう、中島地区に限らず吉井地域全体で防災について考える機会を作ってほしいと思いますが防災意識の喚起について市の考えをお聞かせください。</p>	<p>現在、令和元年台風19号で浸水被害が発生した中島地区におきまして、浸水被害の軽減を図るため、県による築堤工事と市による緊急排水ポンプの整備を進めております。</p> <p>ご意見の中で、中島地区の住民は新たな防災設備が整備されたことにより、災害に対する危機意識が薄れてしまうことを危惧しているとのことでございますが、近年では、温暖化の影響もあり、毎年のように記録的な大雨による災害が日本各地で発生しております。</p> <p>自然災害を100%防ぐ対策には限界があることから、委員ご指摘のとおり、整備完了後におきましても、市からの避難指示などの避難情報が発令された場合には、避難行動を取っていただく必要がございます。</p> <p>このようなことから、日頃から防災意識を高めていただくとともに、災害が予見される場合には早めの避難行動につなげていただくよう出前講座や研修会などを通して周知、啓発に努めてまいりたいと考えております。</p> <p>また、災害時には地域での助け合い、いわゆる共助が必要不可欠であることから、自主防災組織が結成されていない町内会に対しましては、自主防災組織の結成に向けた働きかけを積極的に行ってまいりたいと考えております。</p>

令和4年度
(2022年度)

当初予算の概要

◇ 予 算 規 模	1
◇ 一般会計予算の概要	2
1. 歳 入	
2. 歳 出(目的別)	
3. 歳 出(性質別)	
4. その他の資料	
◇ 【令和4年度予算の主要事業】	7

高 崎 市

予算規模

- 一般会計 1,640億2,000万円 (前年度対比△0.5%)
- 特別会計 760億2,288万円 (前年度対比+2.0%)
- 水道事業会計 103億7,599万円 (前年度対比△0.1%)
- 公共下水道事業会計 138億675万円 (前年度対比△2.8%)
- 総予算 2,642億2,562万円 (前年度対比+0.1%)

〈各会計別予算〉

会 計 别	令 和 4 年 度 予 算 額	令 和 3 年 度 予 算 額	伸び率
一 般 会 計	1,640 億 2,000 万 円	1,649 億 2,000 万 円	△ 0.5
特 別 会 計	760 億 2,288 万 円	745 億 6,301 万 円	2.0
国民健康保険事業特別会計	340 億 5,802 万 円	337 億 7,680 万 円	0.8
介護保険特別会計	360 億 8,903 万 円	353 億 9,167 万 円	2.0
牛伏ドリームセンター事業特別会計	1 億 1,384 万 円	1 億 1,471 万 円	△ 0.8
母子父子寡婦福祉資金貸付事業特別会計	8,932 万 円	7,487 万 円	19.3
後期高齢者医療特別会計	55 億 4,095 万 円	50 億 6,621 万 円	9.4
農業集落排水事業特別会計	1 億 3,172 万 円	1 億 3,874 万 円	△ 5.1
小 計	2,400 億 4,288 万 円	2,394 億 8,301 万 円	0.2
水道事業会計	103 億 7,599 万 円	103 億 9,056 万 円	△ 0.1
公共下水道事業会計	138 億 675 万 円	142 億 550 万 円	△ 2.8
合 計	2,642 億 2,562 万 円	2,640 億 7,907 万 円	0.1

※万円未満四捨五入。計欄の予算額と各会計の予算額の合計は一致しません。

一般会計は0.5%の減

主な新規・拡大事業

- 障害者農業就労施設整備事業 0.5億円(新規)
- 児童相談所整備事業 0.9億円(+0.9億円)
- 新型コロナウイルス感染症対策事業 6.0億円(+1.1億円)
- 中小企業就職奨励金 1.0億円(新規)
- 労使会館建設事業 1.1億円(新規)
- 農地再生推進事業 0.8億円(+0.5億円)
- かがやけ新規就農者応援給付金 0.2億円(新規)
- 橋りょう長寿命化事業 2.1億円(+1.2億円)
- 通学路緊急安全対策 0.2億円(新規)
- 豊岡新駅(仮称)設置事業 0.6億円(+0.3億円)
- ハザードマップの改定 0.1億円(新規)
- ヤングケアラーSOSサービス事業 0.8億円(新規)
- 学校体育館への空調設備設置 1.3億円(新規)

主な終了・縮小事業

- 新町防災アリーナ建設事業 終了(△9.1億円)
- 最終処分場(エコパーク榛名)嵩上事業 終了(△0.7億円)
- 新町駅エレベーター整備事業 終了(△0.6億円)
- 高崎駅東口栄町地区第一種市街地再開発事業 縮小(△15.5億円)

特別会計は2.0%の増

- 介護保険特別会計
介護サービス給付費等の増額
- 後期高齢者医療特別会計
保険給付費負担金の増額

一般会計予算の概要

1. 歳入

(単位：千円、%)

区分	令和4年度		令和3年度		増減額	伸び率
	予算額	構成比	予算額	構成比		
1 市税	62,193,403	37.9	58,576,061	35.5	3,617,342	6.2
2 地方譲与税	1,333,525	0.8	1,226,705	0.7	106,820	8.7
3 利子割交付金	45,000	0.0	45,000	0.0	-	-
4 配当割交付金	230,000	0.1	190,000	0.1	40,000	21.1
5 株式等譲渡所得割交付金	240,000	0.1	110,000	0.1	130,000	118.2
6 法人事業税交付金	760,000	0.5	570,000	0.3	190,000	33.3
7 地方消費税交付金	8,800,000	5.4	7,900,000	4.8	900,000	11.4
8 ゴルフ場利用税交付金	110,000	0.1	110,000	0.1	-	-
9 環境性能割交付金	150,000	0.1	120,000	0.1	30,000	25.0
10 国有提供施設等所在市町村助成交付金	27,401	0.0	29,146	0.0	△ 1,745	△ 6.0
11 地方特例交付金	360,000	0.2	600,000	0.4	△ 240,000	△ 40.0
12 地方交付税	12,400,000	7.6	11,100,000	6.7	1,300,000	11.7
うち普通交付税	10,600,000	6.5	9,300,000	5.6	1,300,000	14.0
13 交通安全対策特別交付金	80,000	0.0	80,000	0.1	-	-
14 分担金及び負担金	362,597	0.2	403,190	0.2	△ 40,593	△ 10.1
15 使用料及び手数料	2,534,869	1.5	2,656,776	1.6	△ 121,907	△ 4.6
16 国庫支出金	22,735,076	13.9	23,935,849	14.5	△ 1,200,773	△ 5.0
17 県支出金	10,345,840	6.3	10,390,665	6.3	△ 44,825	△ 0.4
18 財産収入	267,422	0.2	245,293	0.2	22,129	9.0
19 寄附金	180,005	0.1	180,005	0.1	-	-
20 繰入金	6,372,560	3.9	5,929,780	3.6	442,780	7.5
うち財政調整基金繰入金	3,900,000	2.4	3,700,000	2.2	200,000	5.4
21 繰越金	1	0.0	1	0.0	-	-
22 諸収入	23,701,801	14.5	24,372,229	14.8	△ 670,428	△ 2.8
23 市債	10,790,500	6.6	16,149,300	9.8	△ 5,358,800	△ 33.2
うち臨時財政対策債	3,500,000	2.1	8,300,000	5.0	△ 4,800,000	△ 57.8
合計	164,020,000	100.0	164,920,000	100.0	△ 900,000	△ 0.5

- ◆ 市税は、621億9,340万円を計上しました。市民税個人は、所得や労働人口の実績等を反映させ前年度対比5.8%増の221億5,577万円、市民税法人は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で落ち込んだ企業業績の回復を見込み前年度対比22.5%増の54億5,954万円、固定資産税は、感染症に係る特例措置等の縮小や企業の設備投資の増加を見込み、前年度対比4.0%増の255億9,806万円を見込みました。
- ◆ 地方消費税交付金は、感染症拡大の影響を受けた消費の回復等を勘案し、前年度対比11.4%増の88億円を見込みました。
- ◆ 普通交付税は、令和3年度の実績額に地方財政計画を勘案し、前年度対比14.0%増の106億円を見込みました。
- ◆ 基金繰入は、財政調整基金から39億円（前年度37億円）、減債基金から10億円（前年度9億円）のほか、地域振興基金から3.6億円（前年度5.2億円）、廃棄物処理施設整備等基金から4.5億円（皆増）、新型コロナウイルス緊急経済対策基金から2.0億円（前年度同額）等を見込みました。
- ◆ 市債は、新町防災アリーナ建設事業の終了などによる建設等事業債の減額、また地方財政計画を踏まえ臨時財政対策債の減額を見込み、前年度対比33.2%減の107億9,050万円としました。

2. 歳出(目的別)

(単位 : 千円、%)

区分	令和4年度		令和3年度		増減額	伸び率
	予算額	構成比	予算額	構成比		
1 議会費	673,574	0.4	680,459	0.4	△ 6,885	△ 1.0
2 総務費	16,344,424	10.0	17,046,955	10.3	△ 702,531	△ 4.1
3 民生費	58,346,250	35.6	57,361,116	34.8	985,134	1.7
4 衛生費	17,534,961	10.7	17,014,012	10.3	520,949	3.1
5 労働費	343,508	0.2	135,828	0.1	207,680	152.9
6 農林水産業費	2,653,430	1.6	2,532,917	1.5	120,513	4.8
7 商工費	23,116,161	14.1	23,872,830	14.5	△ 756,669	△ 3.2
8 土木費	11,450,687	7.0	13,236,000	8.0	△ 1,785,313	△ 13.5
9 消防費	4,638,730	2.8	4,724,725	2.9	△ 85,995	△ 1.8
10 教育費	14,325,936	8.7	14,274,755	8.7	51,181	0.4
11 災害復旧費	5	0.0	5	0.0	-	-
12 公債費	14,292,334	8.7	13,740,398	8.3	551,936	4.0
13 予備費	300,000	0.2	300,000	0.2	-	-
合計	164,020,000	100.0	164,920,000	100.0	△ 900,000	△ 0.5

- ◆ 総務費は、退職手当が増加する一方、新町防災アリーナ建設事業や社会保障・税番号カード関連事務費負担金の終了などにより、前年度対比7億253万円、4.1%の減額となっています。
- ◆ 民生費は、児童手当や児童扶養手当などが減額する一方、子どものための教育・保育給付費、障害福祉費や児童相談所整備事業などの増加により、前年度対比9億8,513万円、1.7%の増額となっています。
- ◆ 衛生費は、最終処分場(エコパーク榛名)嵩上事業が終了する一方、高浜クリーンセンター建設事業や新型コロナウイルス感染症対策費などの増加により、前年度対比5億2,095万円、3.1%の増額となっています。
- ◆ 労働費は、中小企業就職奨励金や労使会館建設事業の開始などにより、前年度対比2億768万円、152.9%の増額となっています。
- ◆ 商工費は、産業立地振興奨励金や事業者用融資に伴う金融機関への預託金などの減少により、前年度対比7億5,667万円、3.2%の減額となっています。
- ◆ 土木費は、豊岡新駅(仮称)設置事業や宮元町第二地区優良建築物等整備事業が増加する一方、高崎駅東口栄町地区第一種市街地再開発事業の延期などにより、前年度対比17億8,531万円、13.5%の減額となっています。
- ◆ 教育費は、子どものための教育・保育給付費などが減額する一方、学校体育館への空調設備設置やヤングケアラーSOSサービス事業の開始などにより、前年度対比5,118万円、0.4%の増額となっています。

3. 歳出(性質別)

- ・人件費、扶助費、公債費の義務的経費…747億8,265万円、前年度対比1.9%の増
- ・建設事業などの投資的経費…158億1,828万円、前年度対比9.2%の減

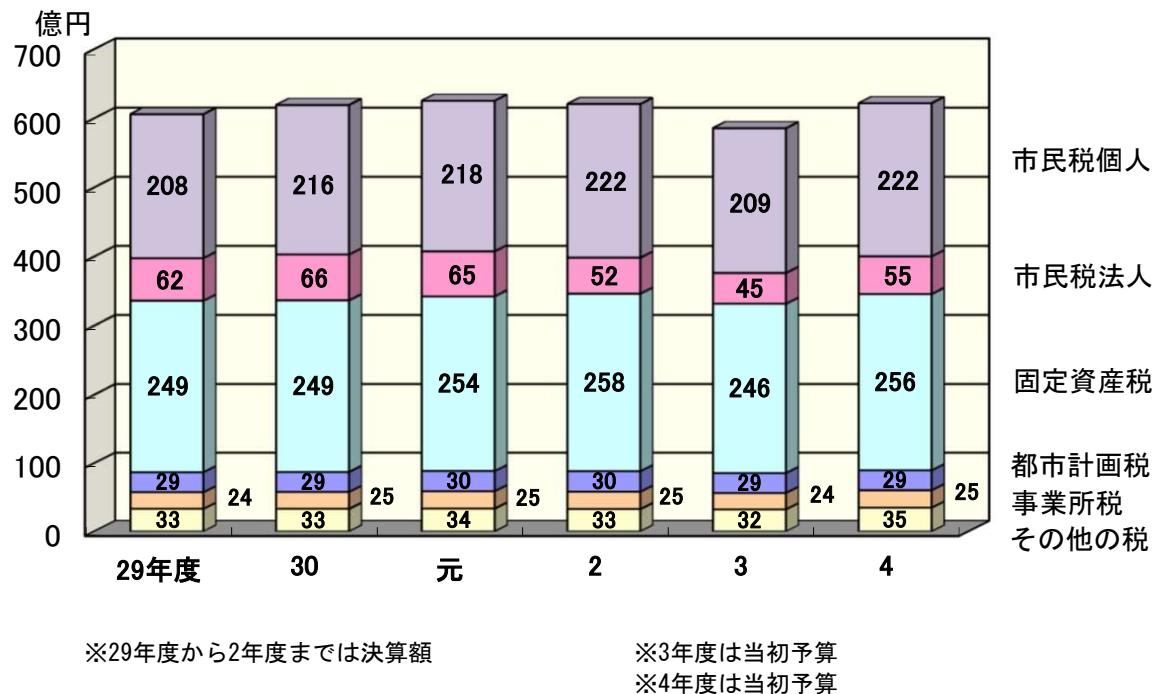
(単位：千円、%)

区分	令和4年度		令和3年度		増減額	伸び率
	予算額	構成比	予算額	構成比		
(1)義務的経費	74,782,654	45.6	73,394,909	44.5	1,387,745	1.9
①人件費	24,318,770	14.8	23,570,115	14.3	748,655	3.2
②扶助費	36,171,550	22.1	36,084,396	21.9	87,154	0.2
③公債費	14,292,334	8.7	13,740,398	8.3	551,936	4.0
(2)投資的経費	15,818,277	9.6	17,424,761	10.6	△ 1,606,484	△ 9.2
①普通建設事業	15,818,272	9.6	17,424,756	10.6	△ 1,606,484	△ 9.2
補助事業	7,559,887	4.6	11,581,638	7.0	△ 4,021,751	△ 34.7
単独事業	8,010,557	4.9	5,370,026	3.3	2,640,531	49.2
国直轄事業負担金	13,000	0.0	103,400	0.1	△ 90,400	△ 87.4
県営事業負担金	234,828	0.1	369,692	0.2	△ 134,864	△ 36.5
②災害復旧事業	5	0.0	5	0.0	-	-
(3)その他経費	73,419,069	44.8	74,100,330	44.9	△ 681,261	△ 0.9
①物件費	21,486,353	13.1	21,189,869	12.8	296,484	1.4
②補助費等	20,399,445	12.5	20,773,145	12.6	△ 373,700	△ 1.8
③貸付金	20,225,570	12.3	20,917,180	12.7	△ 691,610	△ 3.3
④繰出金	9,072,178	5.5	8,941,261	5.4	130,917	1.5
⑤その他	2,235,523	1.4	2,278,875	1.4	△ 43,352	△ 1.9
合計	164,020,000	100.0	164,920,000	100.0	△ 900,000	△ 0.5

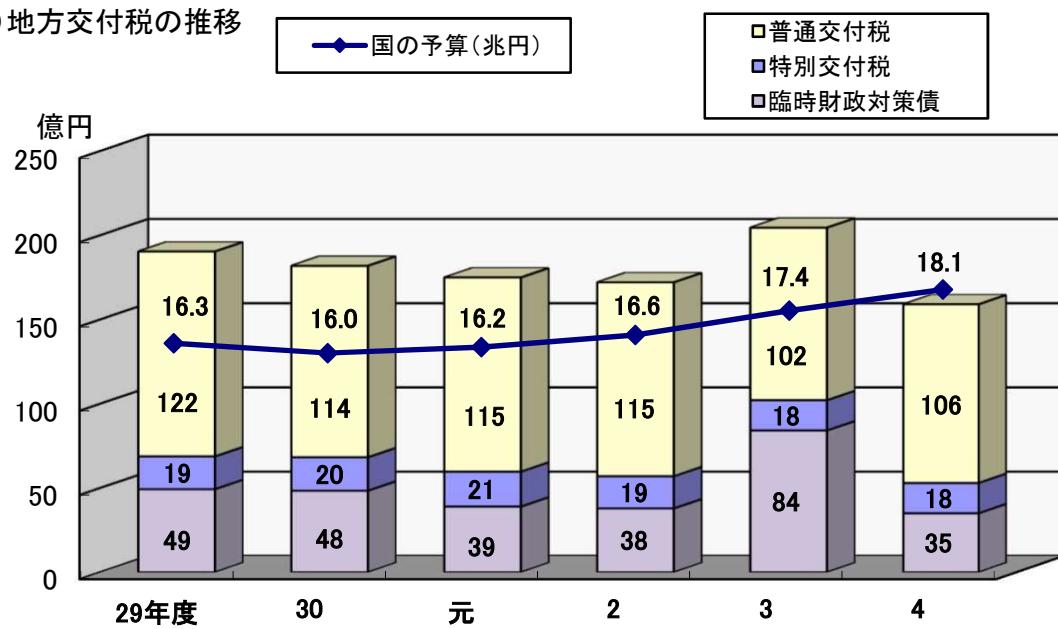
- ◆ 人件費は、定年退職者の退職手当や職員人件費などの増加により、前年度対比7億4,866万円、3.2%の増額となっています。
- ◆ 扶助費は、児童手当や児童扶養手当が減少する一方、障害福祉費などの増加により、前年度対比8,715万円、0.2%の増額となっています。
- ◆ 普通建設事業は、高浜クリーンセンター建設工事費や宮元町第二地区優良建築物等整備事業費などが増加する一方、新町防災アリーナ建設事業の終了や高崎駅東口栄町地区第一種市街地再開発事業の延期などにより、前年度対比16億648万円、9.2%の減額となっています。
- ◆ 補助費等は、市内中小企業へ就職する人への奨励金を開始する一方、産業立地振興奨励金や公共下水道事業負担金の減額などにより、前年度対比3億7,370万円、1.8%の減額となっています。
- ◆ 繰出金は、国民健康保険事業特別会計における税率の引下げに伴う繰出金が減少する一方、介護保険特別会計や後期高齢者医療特別会計における保険給付費の増加などにより、前年度対比1億3,092万円、1.5%の増額となっています。

4. その他の資料

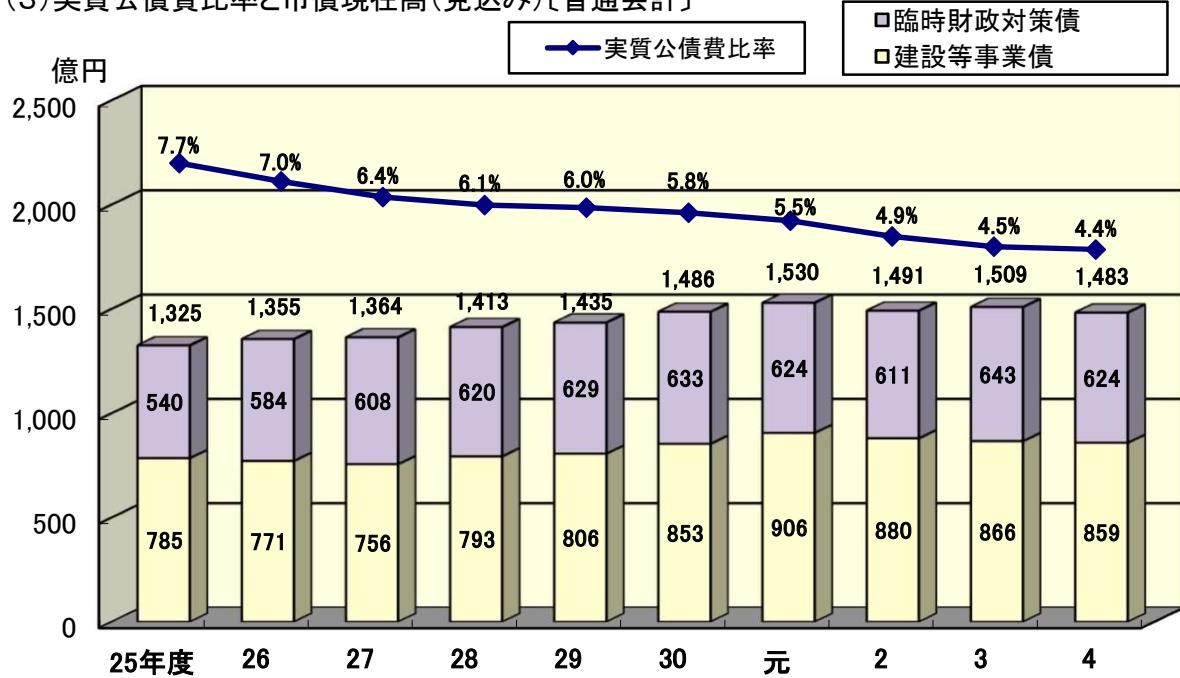
(1) 地方税の推移(見込み)



(2) 地方交付税の推移



(3) 実質公債費比率と市債現在高(見込み)[普通会計]

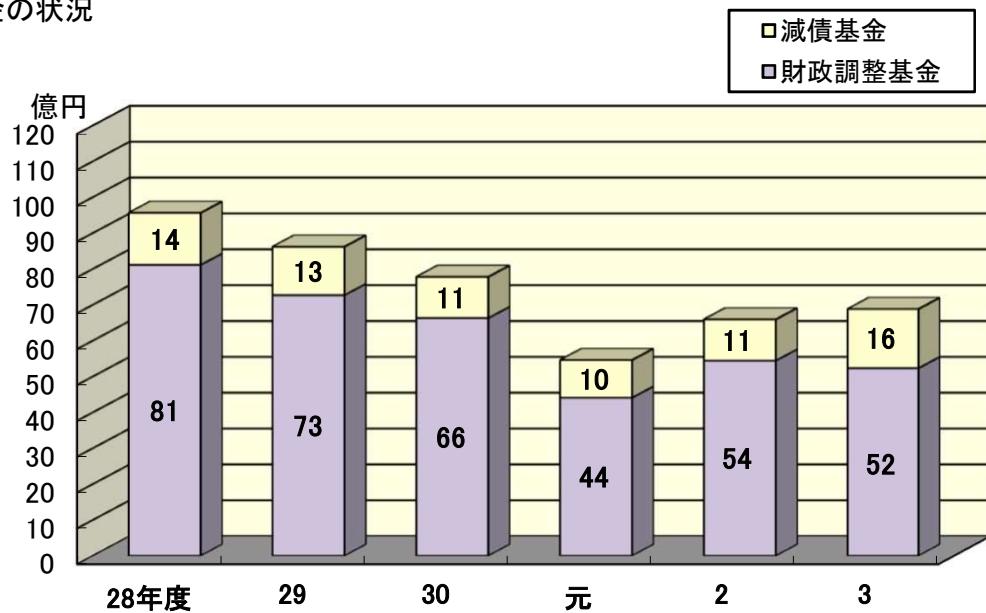


※25年度から2年度までは決算額

※3年度は3月補正予算で算出

※4年度は当初予算での推計値

(4) 基金の状況



※28年度から2年度までは決算額

※3年度は3月補正予算で算出

※元年度に基金が減少しているのは、台風19号被害への対応によるものです。

※減債基金は3年度臨時財政対策債の償還に係る積立分を含みません。

【令和4年度予算の主要事業】

《教育と人づくり》

事 業 ・ 概 要	予 算 額
(1) くらぶち英語村運営事業 英語で生活する山村留学施設「くらぶち英語村」において、地域住民との連携をさらに深めながら、より充実した運営を行う。	千円 170,844
(2) 英語教育指導事業 市内の全小中学校に引き続き A L T (外国語指導助手) を配置し、英語教育の充実を図る。また、中学2年生を対象に英語4技能テストを実施し、英語力の育成指導に活かす。	398,722
(3) スクールソーシャルワーカーの活用 不登校対策としてスクールソーシャルワーカーの人員を増員し、支援の強化を図る。	24,566
(4) 学校施設の維持補修等の推進 老朽化した校舎等の改築、学校トイレの洋式化に重点的に取り組むなど、児童・生徒の安全の確保と教育環境を改善する。 ・トイレ洋式化工事 ・外壁改修工事 ・その他、既存施設の維持補修工事	579,278 300,000千円 69,022千円 210,256千円
(5) G I G Aスクール構想の推進 小・中・特別支援学校等に配備する児童生徒1人1台のタブレット端末を利活用し、通常授業における児童生徒の学習内容をより深化・定着させるとともに、休校時等においても家庭で継続して学習できる環境を整備する。	297,008
(6) 高崎経済大学の運営支援 学生の海外留学やまちなか教育活動センターの運営等を引き続き実施するほか、特別講義の開催、及び修学支援新制度に伴う授業料の減免に係る経費を支援する。	530,000

《産業の振興》

事 業 ・ 概 要	予 算 額
(1) 高崎ブランド・シティプロモーションの推進 「本市の地域資源を効果的に発信することで、知名度、ブランド力の向上を図るシティプロモーション事業を行う。	千円 60,000
(2) 農業の振興（地産多消の推進） ・農業者新規創造活動事業補助 新品種・新商品の開発、市内産農畜産物「高崎そだち」の普及宣伝活動および6次産業化、商工業者との連携など、農業分野で挑戦する市民を総合的に支援する。	150,000千円

事 業	概 要	予 算 額
(3) 地元企業への支援策	<ul style="list-style-type: none"> ・中小企業経営安定化助成 840,000千円 ・まちなか商店リニューアル助成 300,000千円 ・飲食店衛生向上リニューアル特別助成 50,000千円 ・住環境改善助成 100,000千円 ・職場環境改善事業補助 100,000千円 ・まちなか経済情報センター事業 11,790千円 高崎商工会議所と連携し、市内事業者の多岐にわたる相談事にワンストップで対応できる「まちなか経済情報センター」の運営を支援する。 ・中小企業者資格取得支援事業 10,000千円 市内中小企業者の競争力強化に資するため、人材育成や生産性の向上を目的とした従業員の資格取得を支援する。 	千円 1,411,790
(4) ビジネス誘致の推進	<p>市内への企業誘致の促進や、市内企業の定着を推進するため、各種奨励金を交付する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高崎シティプロモーション事業補助 30,000千円 ・ビジネス立地奨励金 119,329千円 ・産業立地振興奨励金 477,962千円 	627,291

《文化・スポーツの振興と歴史を活かした創造的な高崎》

事 業	概 要	予 算 額
(1) 文化事業の振興	<p>芸術文化活動の育成・促進や地域の文化活動を支援し、賑わいを創出する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高崎アートインキュベーション 9,200千円 ・高崎光のページェント 42,000千円 ・その他各種開催補助等 201,775千円 	千円 252,975
(2) スポーツの振興	<ul style="list-style-type: none"> ・高崎市民スポーツパーク（仮称）の整備 42,726千円 旧高崎市民ゴルフ場を様々なスポーツに親しむことの出来る施設（スポーツグラウンド等）に改修する。 ・企業スポーツ等の支援 67,500千円 ・スポーツイベント等開催支援 180,104千円 	290,330
(3) 歴史を活かしたまちづくり	<ul style="list-style-type: none"> ・「世界の記憶」上野三碑の保存活用 37,484千円 上野三碑の維持管理を行うとともに、地域のボランティア団体と連携し、周知啓発のための事業を行う。 ・榛名神社保存修理事業補助 21,000千円 ・史跡の保存整備および調査 163,503千円 	221,987

《やさしい眼差しに満ちた市政》

事 業	概 要	予 算 額
(1) 子育て関連支援事業		千円 1, 541, 280
・子育てSOSサービス事業	33, 708千円 妊娠期から子育て中の母親等の精神的・身体的な負担軽減を図るため、家事、育児に係る支援を行う。	
・保育所入所待機解消支援事業	114, 000千円	
・保育所等施設整備事業	172, 051千円	
・病児・病後児保育や一時預かり保育の支援	238, 724千円	
・気になる子対策補助	60, 910千円	
・放課後児童クラブの充実	830, 811千円	
・児童相談所整備事業	91, 076千円	
(2) 福祉の充実		1, 402, 134
・障害者支援SOSセンターの運営	18, 719千円	
・障害者農業就労施設整備事業	49, 300千円	
・おとしよりぐるりんタクシー運行事業	241, 428千円	
・介護SOSサービス事業	89, 997千円	
・高齢者等あんしん見守りシステムの充実	398, 320千円	
・高齢者あんしんセンターの運営	604, 370千円	
(3) 救急医療体制の充実		385, 000
・救急患者の受入促進	80, 000千円	
・救急患者受入体制整備補助	55, 000千円	
・脳卒中患者受入体制強化補助	40, 000千円	
・心疾患患者受入強化補助	10, 000千円	
・高崎総合医療センター新病棟整備支援	200, 000千円	
(4) 小児救急医療体制の充実		24, 269
・小児救急医師の確保	13, 389千円	
・夜間小児救急医療体制の整備	10, 880千円	
(5) 母子保健事業の充実		166, 423
・妊婦健康診査特別助成	25, 500千円	
・産婦健康診査・産後ケア事業	30, 670千円	
・不妊・不育症治療費助成	104, 250千円	
・多胎妊婦健康診査費用助成	1, 169千円	
・小児慢性特定疾病医療費等特別助成	4, 834千円	
(6) がん対策事業の推進		444, 717
・がん検診事業	439, 717千円	
・医療用ウィッグ等購入費補助	5, 000千円	
(7) 新型コロナウイルス感染症への対策		387, 904
・医療提供体制整備補助	122, 845千円	
・夜間休日急病診療所の運営	30, 213千円	
・新型コロナウイルス病原体検査手数料	108, 750千円	
・感染症入院患者医療費助成	30, 000千円	
・保健所の人員体制強化	96, 096千円	

《合併した地域の個性を活かした魅力づくり》

事 業 ・ 概 要	予 算 額
(1) 新町駅バリアフリートイレ設置工事 JR新町駅のバリアフリー化を促進するため、バリアフリートイレを設置する。	千円 10,000
(2) 棚名地域スポーツ振興事業 ・ 棚名山ヒルクライム in 高崎 ・ 棚名湖リゾート・トライアスロン in 群馬 ・ 棚名湖マラソン	39,500 31,000千円 3,500千円 5,000千円
(3) 倉渕・棚名・吉井地域への移住・定住を促進	100,000
(4) 市内全域の道路の維持・補修工事 ・ 道路補修工事 ・ 支所地域維持補修工事	513,000 333,000千円 180,000千円

《安心・安全な地域社会づくり》

事 業 ・ 概 要	予 算 額
(1) 防災対策事業の推進 ・ 緊急排水ポンプの設置 浸水被害が想定される箇所へ、緊急排水ポンプを計画的に設置する。 ・ ハザードマップの改定 ・ 自主防災組織への支援	千円 126,900 96,600千円 7,800千円 22,500千円
(2) 群馬方面隊第2分団詰所の建替え 老朽化した詰所の改築工事を実施する。	56,000
(3) 交通安全対策 ・ 生活道路等の破損箇所の迅速な補修 ・ 小学校周辺道路の安全対策 小学校周辺の通学路などに、通過する車両の速度抑制を促す路面段差や標識などを設置し、児童や歩行者の安全を守る。 ・ 通学路緊急安全対策工事 ・ 可動式バリケード購入	233,500 100,000千円 112,500千円 20,000千円 1,000千円
(4) 高齢者等ごみ出し支援事業 自身でのごみ出しが困難な高齢者世帯等を対象に、戸別訪問によるごみ収集を実施する。	102,592
(5) 高浜クリーンセンターの建て替え 施設の建設及びプラント設備工事を進める。 プラント設備工事施工監理委託、建設等工事施工監理委託、建設等工事、プラント設備工事など	8,095,799

《大勢の人が歩き、賑わう街》

事 業 ・ 概 要	予 算 額
(1) 中心市街地の活性化と観光施策の拡充 ・お店ぐるりんタクシーの運行 ・まつり等開催補助 高崎まつり補助、山車まつり補助及び高崎だるま市の開催など、引き続きまちなかの活性化を図る。 ・「高崎じまん」等への支援 ・高崎の食発信事業 首都圏等で開催される食イベントへの出展など	千円 298,967
(2) 豊岡新駅（仮称）設置事業 公共交通網の強化と地域住民の利便性向上のため、JR信越本線北高崎駅・群馬八幡駅間の新駅設置に向けた設計を行う。	59,751
(3) 豊岡経大大橋（仮称）整備事業 地域住民の利便性向上のため、上豊岡町から下小塙町を結ぶ新たな橋りょう設置に向けた設計を行う。	33,200
(4) 宮元町第二地区優良建築物等整備事業	379,000
(5) 空き家緊急総合対策助成 老朽化した空き家の解体費用や、地域住民が気軽に利用できるサロンとして活用する場合の改修費などに助成する。	100,000

